

## 問 ポイント還元事業、準備不足では

### 答 コロナ禍、切れ目のない支援に



光風会  
 えり 恵利 議員

**問** QRコードを使うキャッシュレス決済ポイント還元事業は、現金と違って使う人が限られている。デジタル化は時代の流れではあるが、住民の利用が少ない状況での事業スタートは時期尚早ではないか。現状でQRコード決済を利用してはいる住民がどの程度いると把握しているか。

**答** 住民の利用状況は調査していない。総務省白書によるとスマホ保持者は、67.6%。村内では200店舗以上がQRコード決済を活用している。

**問** 住民の現状を調査せずに取り組むのでは、どれだけの効果があったか検証できない。また、スマホを持たない高齢者等との間に支援の差が生じるが。

**答** これまでに村民誰もが利用できる割引キャンペーンを行ってきた。

**問** より多くの住民に利用してもらう方策は。

**答** チラシやホームページ等で案内し、また実施店舗にのぼり旗を置くなど、より多くの住民に利用してもらえるよう努める。また、デジタル格差の是正に取り組んでいく。



慣れると意外と簡単だね

## 問 なぜ核燃サイクル 破綻を認めない

### 答 国の計画で取り組むとしている



あべ こうし 議員

**問** 核燃料サイクルは破綻していて原発に将来性はないが、村長はなぜ認めないのか。

**答** 資源の有効利用、放射性廃棄物の有害度低減等の観点から、日本原燃(株)の再処理事業の変更許可の動きもあり、核燃料サイクル政策は継続されるものと受け止めている。

**問** 人間の時間軸に合わず、将来世代に負の遺産となる核廃棄物の処理を、なぜ再稼働の要件に加えないのか。

**答** 放射性廃棄物の処理・処分問題は、東海第二発電所問題と無関係ではないが、我が国において重要な中長期的対応が欠かせない諸課題を伴っており、評価の尺度等が異なっており、並行的に捉えることは難しい。これらの問題は、政府の原子力政策の下、国や事業者が前面に立って役割を果たしていくものと考えている。

**問** 安全対策工事費用は原電と一部ゼネコンとで契約の妥結に至っていないと報道された。村は原電に事実確認を。

**答** 村としては説明を受けている費用や工期の下で工事が進められると認識している。



25回も完成延期の日本原燃六ヶ所再処理工場(原子力資料情報室提供)